

## 横浜を歩く（１）

名古屋のまちづくりと観光を共同で調査研究しているので、久しぶりに横浜を訪ねた。まずは市役所の観光交流推進課に行き、横浜市の観光政策の概要を聞いた。たまたま、その日は2009年に開催される「横浜開港150周年記念」の1000日前イベントが行われていた。

ヒアリングを終えて、市役所近くの「中華街」で昼食をとった。平日にもかかわらず多くの観光客で賑わっており、「中華街」は一大観光スポットという感じだ。2004年2月に「みなとみらい線」が開通して、終点が「元町・中華街」であり、渋谷から直通で乗り入れており、東京方面からの集客が増えたという。「元町・中華街」から「馬車道」まで乗車したが、地下鉄のホームなどは広々として、デザインにも工夫がされていた。「馬車道駅」の周辺は、都心部活性化の戦略拠点として「クリエイティブ・コアー創造界限」と位置づけられている。



横浜市は2003年度に「文化芸術創造都市」というビジョンを打ち出した。歴史的建造物を活用する形で、東京芸術大学大学院映像研究科も開設され、「創造環境」の実現に向けた取り組みが進められている。

（2006年11月28日 記）